

## トッブニュース

ヴァルハラ訪問看護ステーションの  
活動実績をご紹介します！



月間利用者数：401名  
月間訪問件数：2498回



※令和5年10月版『在宅医療に役立つ情報集』  
(札幌市在宅医療協議会発行)より抜粋。  
在宅医療実施医療機関80か所・後方支援施設32か所・  
訪問看護ステーション79か所の情報となります。

訪問看護ステーションの中でも断トツで1位の  
取り扱い件数となりました。今後も引き続き  
スタッフ一丸となってサービス品質の向上に  
取り組んで参ります。

## ～札幌ロボケアセンターより～

手指麻痺患者ごとの症状に合わせた  
ニューロリハビリテーションを実現

今回は、手指麻痺患者ごとの症状に合わせた、ニューロリハビリテーションを実現「MELTz手指運動リハビリテーションシステム」のご紹介を致します。

株式会社メルティンMMIが義手の機能を元に開発された製品で、  
2023.10.11の北海道新聞に掲載されています。

「MELTz」は、手指麻痺患者さんの手指のニューロリハビリテーションをサポートする装置です。脳神経科学に基づいたニューロリハビリテーションを安定的かつ継続的にサポートし、手や指の動かし方の再学習を促します。症例に合わせたモードやメニューによって、手指運動リハビリテーションの効果的な実施を支援します。当センターでも取り入れてみたいです。



## 不定期開催！！ 職員紹介シリーズ vol.1 明るい体操お姉さん 一ノ瀬 康子

今回は、体操を担当している一ノ瀬の紹介です。一ノ瀬は利用者様にリハセンターで『セルフケア』をお伝えしています。ここでは評判の良いものを何例か紹介します。

それは、『あによべ体操』と『タッピング』です。

『あによべ体操』とは舌を正しい位置に導き、全身の健康につながる簡単で効果の高い体操です。



『タッピング』はツボや筋肉・骨にトントンと刺激をすることで筋肉などを緩め、本来のいい状態に心身を整えてくれるセルフケアです！！一ノ瀬自身、若い頃から身体に不調を抱えており、なかなか治らず困っていたようです(ー；)

その頃に、色々な勉強会に参加し、セルフケアを学び、自分自身の身体で試して、効果を感じたものを皆様にお伝えしているとのことです(^▽^)/

最後に一ノ瀬からのメッセージです☆

『聞き取りやすい！分かりやすい！そして、楽しい！家でやりたくなる♪』を目標にしています。  
皆様のご参加お待ちしております！



動画で紹介中！  
インスタグラム  
頑張ってます！！

# ～ ヴァルハラ訪問看護ステーションより ～

## PT (理学療法士)

今回ご紹介させていただきますC様は、胸椎黄色靱帯骨化症と両下肢リンパ浮腫にて、筋力低下や痺れ、肩痛に加え、長時間の立位保持が難しくなっており、更には蜂窩織炎による赤みや痛みも出現。病状進行に不安を覚える中、『浮腫を減らして少しでも楽に動けるようになりたい』というご希望がありました。お体の評価をさせて頂き、週2回の理学療法士、週1回の看護師の訪問を組み合わせて連携を図りながらスタートしました。

筋力訓練、歩行訓練といった運動メインのリハビリだけではなく、浮腫に対するリンパドレナージュや看護師による足浴も実施。痛みによって動けないという悪循環を打破し、生活の質を向上させる視点がキーとなります。お渡した自主トレメニューもご本人様は日々取り組まれ、浮腫は写真のように軽減！運動だけがリハビリと捉えず、多方面からのアプローチで活動量アップに繋げることを大切にしています。様々なお悩みに柔軟に対応させていただきますので、いつでもご相談下さい☺

理学療法士 菊地 星良

## ST (言語聴覚士)

当ステーションの強みは言語聴覚士が疾患や年齢問わず幅広く対応可能なところです(^^)「話す」「聞く」「食べる」といった機能に課題を抱えている方の自分らしい生活の実現を支援するスペシャリストです！お悩みの原因は、生まれつきの障害によるもの、事故の後遺症によるもの、心理的なものまで様々です。その原因を追究し、適切なリハビリ、支援を行うのが言語聴覚士の仕事です。以下、言語聴覚士の介入分野の一例となります。

- ・失語症 ・言葉の発達の遅れ
- ・構音障害(発音が正しくできない)
- ・音声障害(その人本来の声でなくなる)
- ・摂食嚥下障害(うまく食べられない・飲み込めない)
- ・高次脳機能障害(脳の損傷により、記憶力・注意力・問題解決能力などに不自由が生じる症状)

上記症状やコミュニケーション全般について、お困りのことがありましたらお気軽にご相談下さい。

言語聴覚士 阿部 弘美

## Nrs (看護師)

ケアとして大切な『爪切り』についてご紹介いたします。Y様の介入当初は爪の肥厚(分厚くなっていること)や巻き爪が強い状態でした。足の爪を柔らかくして→丁寧にカット→研磨→仕上げに軟膏を塗布します。これを数回繰り返すことで写真のように改善☺ Y様からも「ありがたいね！」と仰って頂き嬉しいです。スタッフはこのようなお言葉を励みに、利用者様のお悩みに日々寄り添っていきます。ここで爪の小さな話ですが、実は...昔からの歩き方や履いていた靴によってその後の形が左右されるとご存じでしたか？革靴やハイヒールなどは爪の圧が逃げにくい環境にて肥厚や白癬(水虫)の原因となることがあります。極力靴下を脱ぎ、足をふいたり、蒸れなどから解放してあげる事で清潔が保たれ、肥厚や白癬の原因を少なくすることが出来ます。また皮膚科から処方される白癬治療薬ですが効果を発揮するまでに数ヶ月単位で時間がかかります。その前にやめてしまわなければならないことも多々あります。爪に関して強いスタッフがおりますので、お困りごとがあればご相談いただければと思います！

看護師 小野 裕太



before



after



意思伝達装置



訓練素材



嚥下体操



before



after

24時間緊急対応あり  
看取り対応あり  
年齢・疾患問わず  
小児～高齢者まで  
幅広く対応

まずはお気軽にお電話下さい！

札幌市西区西野3条10丁目9-23

☎011-215-7960

(担当：荒井・松原)

| リハビリ空き枠 |             |             |
|---------|-------------|-------------|
|         | PT・OT       | ST          |
| 月       | 15:00-16:00 | なし          |
| 火       | 17:00-18:00 | 16:00-17:00 |
| 水       | 11:00-12:00 | なし          |
| 木       | 15:30-16:30 | 16:00-17:00 |
| 金       | なし          | なし          |

| 看護師空き枠 |                         |
|--------|-------------------------|
| 月      | 14:00-15:00             |
| 火      | 12:00-13:00、17:00-18:00 |
| 水      | 10:30-14:00、16:00-18:00 |
| 木      | なし                      |
| 金      | 10:00-11:00、17:30-18:00 |

Instagramで  
ぜひ爪切りの様子  
見てみて下さい☺

